

第 14 回グループワーク テーマ案 (第 13 回アンケートより)

- 今まで話し合っていなかったけれど話し合うべきだと考えるテーマ
- これまでのグループワークで話し足りなかったこと

① 市民参加

- ◆ 市民参加について
- ◆ 市民全員が参加できる(システム)懇談会を月 1 回以上開催するための方法を考える *市民とのコミュニケーションの充実のためには?(市との懇話会が市民の市政に対する意識を高めるはず)。
- ◆ 若者を集める方法は?(中・高・大・会社員)

② 情報共有

- ◆ 情報共有 市長、市民、議会、職員
- ◆ 行政、議会が市民のためにどんなことをしているか等、市民が知らないことが多い。そういうことを市民に知らせる努力をいかにして行うかについて

③ 行政の姿勢

- ◆ 逗子の行政の構成(仕組み)、自治への取り組み、市民が市政にどう参加できるか。
- ◆ 地域格差が大きい。地形的にも海あり、平地あり、丘あり。一元で対応しない市政をしてほしい
- ◆ 前向きな財政改革「市がお金を稼ぐ」
- ◆ 議会・議員について

④ 課題の解決に向けた仕組み

- ◆ 各小学校区単位での集まりがあります。一番遅れているのが逗子小学校区。助け合うにはどうすればよいのか(他地区の助けをかりる)”
- ◆ 自由テーマにすると「環境・自然を守る」といった少数の意見が埋もれてしまわないか不安です。自然海岸が何とか残っている逗子の海岸線や森が守られていくことに関連する話ができるといいと思います
- ◆ 大きな災害、地震の予知があります。特別条例として災害対策が必要と思われる
- ◆ 老老介護(老人家庭)
- ◆ 空き家問題

⑤ 自治基本条例の制定に向けた取り組み

- ◆ せっかく長期間協議をされてきているのですが、市民で未来協議会というものについてどの程度周知理解しているか(させるか)。本日の課題にありましたが、具体的に協議すべきと思う
- ◆ 議員の基本条例への関わり方(逗子市の議員の実態が全く不明)
- ◆ この協議会のアウトプットをどうまとめて発信するか?
- ◆ 今後の行事について

⑥ 条例の項目

- ◆ 条例に入れる項目について